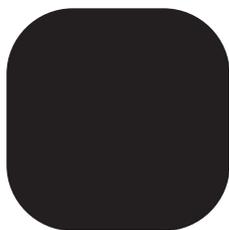


組立てトランク型自動ラップ式トイレ

ラッスポン・トレッカー3

取扱説明書



ラッスポン

自動ラップ式トイレ

はじめに

つかう

かたづける

こんなときは

この取扱説明書をお読みにになり、内容をよく理解してからご使用ください。
この取扱説明書はいつまでも大切に保管してください。

もくじ

はじめに

ご使用になる前に	3
●製品について	3
●説明書について	3
安全にご使用いただくために	4
付属品のご確認・消耗品のご紹介	9
各部のなまえ	10
●外形寸法	10
●設置した状態	10
●便座を取り外したところ	10
●警告・注意ラベル	11

つかう

本体を組み立てる	12
フィルムロールを取り付ける	14
●トイレ(便器)の中のフィルムに「STOP」マークが出たら(フィルムロールの交換)	16
トイレを使う	17

かたづける

お手入れをする	18
●日常のお手入れ	18
●トイレの内部が汚れたとき	18
●フィルムロールを取り付けるとき	18
保管をする	19
●保管をする場所について	19

こんなときは

よくあるご質問	20
困ったときには	21
●正しくラップしなす	24
手元スイッチの表示窓とランプについて	25
フィルム巻き付きの対処方法	28
仕様	30
保証とアフターサービス	31

ご使用になる前に

このたびは、当社の自動ラップ式トイレ「ラップポン・トレッカー3」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書では、製品の正しい取り扱い方法と簡単な点検、お手入れ方法などについて説明しています。

安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくご使用ください。(取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負えませんので、ご注意ください。)

製品について

- この製品は、災害発生時にも衛生的に使用できる、屋内で使用可能な自動ラップ式のトイレです。また、災害備蓄目的だけでなく、高齢あるいは障害をお持ちでトイレまでの移動が困難なかが使われることにも対応しています。
他の用途にはご使用にならないでください。
- 用便後、汚物を凝固剤で固め、フィルムでラップすることで、「きれい、かんたん、におわない」トイレとして使用できます。
- 本体だけではラップはできません。
必ず専用のフィルムロールをご使用ください。
- ラップに使うフィルムロールは消耗品(別売)です。
- 組み立て時などに、本体に指などをはさまない様にお気をつけください。
- ご使用にあたり、わからないことやご質問などがあれば、お買い上げの販売店、もしくはラップポンセイフティーコールにお問い合わせください。
- 本機は日本国内専用です。

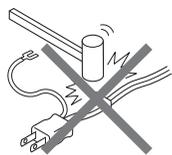
説明書について

- この説明書は、この製品をご使用になるかたがいつでも読めるよう大切に保管してください。また、紛失や破損したときは、お買い上げの販売店から新しい取扱説明書をご購入ください。
- 製品の改良のため、この取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書や警告ラベルの図は、わかりやすくするために、形状の一部を省略または抽象化しています。なお、図示した表示の値などは一例です。
- この製品を譲渡されるときは、この取扱説明書およびハンディ・マニュアルも一緒にお渡しください。
- この取扱説明書の知的所有権は当社に帰属します。当社に無断で内容の一部または全部を複製することを禁じます。

安全にご使用いただくために

ご使用の前に、この「安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

注意事項の表示と意味		お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。	
 警告	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人が死亡または重傷などを負う可能性がある」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
 注意	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人がケガをする可能性があるか、物的損害が発生する」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「強制」の内容です。 左図は「必ず守る」を示します。

 警告		
 アース線接続 アース工事を確認し、アースの接続を行う アース工事が行われていなかったり、アースの接続が行われていなかったりすると故障やろう電のときに感電の原因になります。アース工事はお近くの電気工事店にご依頼ください。	 必ず守る ACアダプター使用時は交流100Vのコンセントに直接接続し、プラグを確実に差し込む 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。	 必ず守る ACアダプターは指定のもの以外は使用しない 機械の破損の原因や危険を伴います。
 禁止  電源コードをステープルや釘、針金などで固定しない 電源コードが傷つき、感電やショート、火災の原因になります。	 ぬれ手禁止 ぬれた手で感電プラグやスイッチに触らない 感電の原因になります。	 水ぬれ禁止 製品に直接、水をかけない 製品に水がかかると、ショートやサビなど故障の原因になります。

⚠ 警告

<p> 禁止</p> <p>コード類、プラグ類を破損するようなことはしない</p> <p>傷つけない。加工しない。高温部に近づけない。無理に曲げない。ねじったり、引っ張ったり重いものを載せたり、束ねたりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。 ・抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。 ・電源コードの修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。 	<p> 分解禁止</p> <p>むやみに分解や修理・改造をしない</p> <p>製品内部には高い電圧がかかっており、感電や発火、誤作動によるけがの原因になります。</p>	<p> 接触禁止</p> <p>雷が鳴ったら、本体や電源プラグに触れない</p> <p>感電の恐れがあります。</p>
<p> 禁止</p> <p>電源が入った状態でトイレの中に手を入れない</p> <p>ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがややけどの原因になります。</p>	<p> 禁止</p> <p>トイレ以外の目的として使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗り物に乗せて座席のかわりに使用しない。 ・踏み台として使用しない。 ・荷台として使用しない。 ・座面をはずしたままイスとして使用しない。 <p>転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>	<p> 禁止</p> <p>製品に過大な負荷をかけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品の上に立ち上がらない。 ・人を乗せたまま移動させない。 ・同時に2人以上で使用しない。 ・重いものを乗せない。 ・強い衝撃を与えない。 <p>転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>
<p> 禁止</p> <p>製品の底の開口部から手を入れない</p> <p>製品内部には動作する機械があり、手を入れるとやけど・けがの恐れがあります。</p>	<p> 必ず守る</p> <p>電源プラグのほこりは定期的に掃除する</p> <p>ほこりがたまると、絶縁不良となり、発熱して火災の原因になります。</p> <p>1ヶ月に1回は電源プラグをコンセントから抜き、ほこりを掃除してください。</p>	<p> プラグを抜く</p> <p>お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜く</p> <p>電源プラグをコンセントから抜かないと、感電やけがの原因になります。</p>

安全にご使用いただくために（つづき）

⚠ 警告

<p>🚫 火気禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火気の近くには設置しない ・可燃性のものや火のついたタバコなどを投入しない ・製品の変形によるショートや発火、汚物もれの原因になります。 ・ストーブの近くではご注意ください。 	<p>❗ 必ず守る</p> <p>水平で安定した場所で使用する</p> <p>不安定な場所に設置すると転倒してけがの原因になります。</p>	<p>❗ プラグを抜く</p> <p>長期間使用しないときには電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>絶縁劣化による感電・ろう電火災の原因になります。</p>
	<p>🚫 禁止</p> <p>移動に介助が必要なかたや子供は、1人で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いたずらをすると思わぬけがの原因になります。 ・製品が転倒すると、けがの原因になります。 	<p>🚫 禁止</p> <p>体重100kg以上のかたは使用しない</p> <p>製品が破損してけがの原因になります。</p>

⚠ 注意

<p>❗ 必ず守る</p>  <p>ご使用前に必ず、フィルムロールの有無を確認する</p> <p>フィルムロールのない状態で使用すると、汚物がもれて製品故障の原因になります。</p> <p>また、空運転となりヒーター故障の原因になります。</p>	<p>🚫 禁止</p> <p>トイレtpペーパーなどを大量に入れない。</p> <p>大量に入れると、ラップ時に挟み込み、漏れの原因になることもありますので、お気をつけください。</p>	<p>🚫 禁止</p> <p>次の場所で製品を設置・使用・保管しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちりやほこりが多い場所 ・浴室など湿度が80%を超える場所 ・雨や直射日光が当たる場所 <p>このような場所で設置・使用・保管すると、故障の原因になります。</p>
--	---	--

⚠ 注意

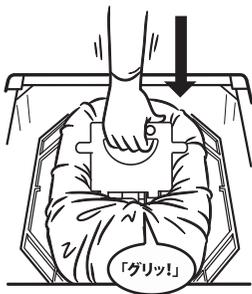
<p>⊘ 禁止</p> <p>凝固剤を大量に投入しない。</p> <p>凝固剤がローラーに挟まり製品の故障の原因になります。 詳しくは、凝固剤の使用上の注意をご参照ください。</p>	<p>⊘ 禁止</p> <p>専用の凝固剤以外は使用しない</p> <p>他の凝固剤を使用すると、凝固不足、詰まりやラップ不良、故障の原因になります。</p>	<p>❗ 必ず守る</p> <p>深く腰かけて使用する</p> <p>浅く腰かけるともれる場合があります、故障の原因になります。</p>
<p>❗ 必ず守る</p> <p>使用済みのトイレトペーパーなどはトイレの中央に捨てる</p> <p>中央以外に捨てると、詰まりやラップ不良の原因になります。</p>	<p>⊘ 禁止</p> <p>便座に腰掛けた状態でラップしない</p> <p>フィルムが便座にはさまれ、ラップ不良や故障の原因になります。</p>	<p>❗ 必ず守る</p> <p>ラップ済みフィルムが下に残っていない状態で使用する</p> <p>ラップ済みフィルムが残っていると、故障やラップ不良の原因になります。</p>
<p>❗ 必ず守る</p> <p>フィルムロールを取り付けるときは、電源プラグを抜く</p> <p>電源プラグを抜かないと、ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがややけどの原因になります。</p>	<p>⊘ 禁止</p> <p>専用のフィルムロール以外は使用しない</p> <p>他のフィルムを使用すると、製品内部に巻き込まれたり、汚物がもれるなど、故障の原因になります。</p>	<p>❗ 必ず守る</p> <p>便座を本体に正しく取り付け使用する</p> <p>誤った位置に取り付けたまま使用すると、転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>
<p>❗ 必ず守る</p> <p>新しいフィルムロールを取り付けたら必ず、フィルムの初期設定を行う</p> <p>初期設定をしないと袋の底がラップされないために汚物がもれて製品故障の原因になります。</p>		

安全にご使用いただくために（つづき）

⚠ 注意

❗ 必ず守る

フィルムはジグリンを使用して左右のローラーにしっかりと差し込む



ジグリンを使用して、しっかりと差し込まないと、フィルムが外れたり、左右のバランスが悪くなり、ラップ不良の原因になります。

⊘ 禁止

お手入れのときは、うすめた台所洗剤（中性）を使用し、次のものは使用しない。（トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなど）

製品が破損し、けがの原因になります。
また、製品の変形、変色の原因になります。

⊘ 禁止

4段を超えて本体を積み重ねない

転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。

⊘ 禁止

電源プラグやアース線をつないだまま移動させない

コードに引っかかり転倒してけがをしたり、コード断線やショートの原因となります。

⊘ 禁止

ラップしないまま、移動させない

汚物がもれて床や製品を汚す原因になります。必ず汚物をラップしてから移動させてください。

❗ 必ず守る

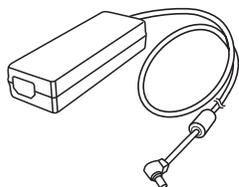
床に凸凹（でこぼこ）がある場所には置かない

製品が破損する原因になります。

付属品のご確認・消耗品のご紹介

付属品のご確認

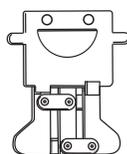
- この製品には、あらかじめ以下の付属品が同梱（※印は本体内部に添付）されています。
- ご使用になる前に付属品が揃っているかご確認ください。万が一、付属品が足りないときや破損していたときは、ただちにお買い上げの販売店にお知らせください。



ACアダプター 1個
(品番：WRACKG02S)



電源コード 1本
(品番：WRPCKG02J)



ジグリン 1個
(品番：C0J10001S)



取扱説明書 1冊
(品番：TRMAT301J)



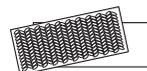
ハンディ・マニュアル 1冊
(品番：TRHAT301J)



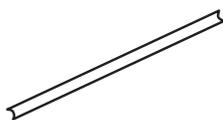
保証書 1枚



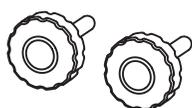
ユーザー登録
ハガキ 1枚



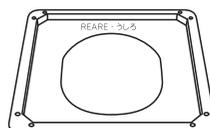
マジックテープ 1個
 「手元スイッチ」を
 固定するものです。
 お好きな場所に貼
 り付けてください。
 (品番：EVPTMTLH1J)



補強棒 1本※
(品番：TRST0001S)



ネジ 2個※
(補強棒の両端に付いています)
(品番：TRBLN0B2S)



インサイドカバー 1個※
(品番：COMUUS02S)

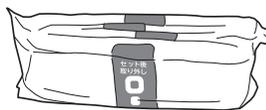
消耗品のご紹介



カタメルサー・紙
(凝固剤約60回分) 1袋
(品番：C0C0STP1J)



カタメルポリマー
(凝固剤50袋入) 1箱
(品番：C0C0P001J)



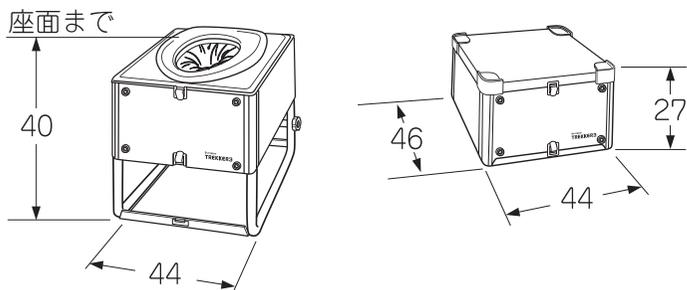
フィルムロール
(約50回分) 1本
(品番：C0F150C1J)



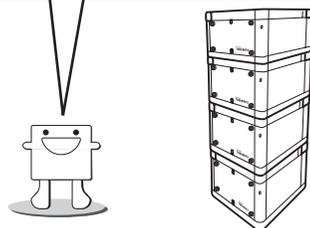
ウェットティッシュ
(100枚入) 1袋
(品番：C0WT0002J)

各部のなまえ

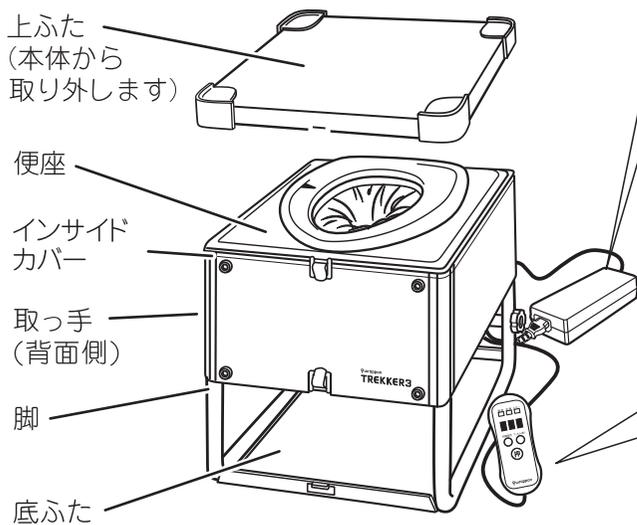
外形寸法 (単位 : cm)



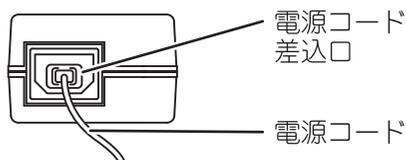
保管するときには
4段まで積めるよ!



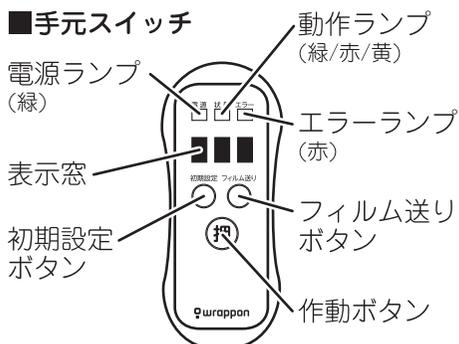
設置した状態



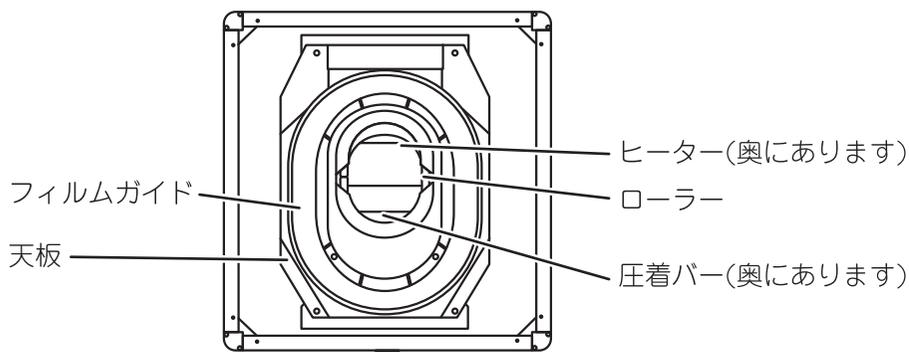
■ACアダプター・電源コード



■手元スイッチ



便座を取り外したところ

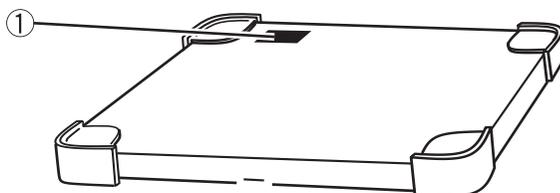


警告・注意ラベル

本体には、下記のような警告・注意ラベルが貼ってあります。よく読んで正しくご使用ください。警告・注意ラベルは、表示内容がいつもはっきりと見えるようにお手入れをしておいてください。警告・注意ラベルが汚れたり、はがれたりしたときには、お買い上げの販売店から新しいラベルを購入し、同じ位置に貼ってください。

①

⚠ 注意	
	フタの上に座らないでください。 フタが変形する恐れがあります。

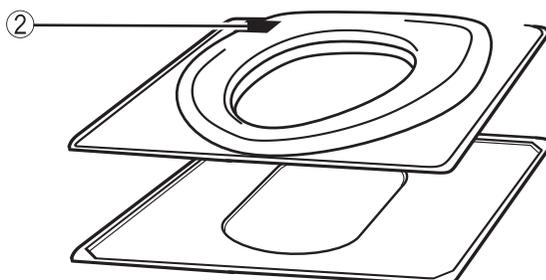


②

⚠ 警告		⚠ 注意	
	フィルムやトイレの中に手を入れないでください。 挟み込み、けが・やけどの恐れがあります。		火のついたタバコ等を投げ入れないでください。 フィルムに穴があき、故障・汚れの原因になります。

③

⚠ 警告	
	フィルムをセットするときは、 必ず電源を切ってください。 感電の恐れがあります。

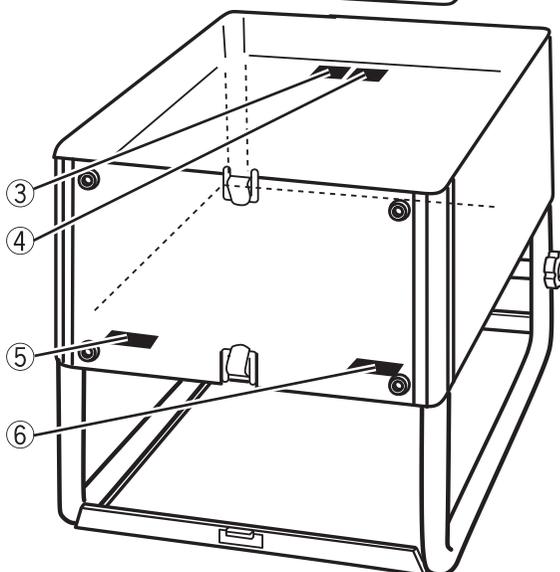


④

⚠ 警告	
	機械内部、及びフィルムやトイレの中に手を入れないでください。 巻き込み・挟み込み・感電・けが・やけどの恐れがあります。

⑤

⚠ 警告	
	底の開口部の中に手を入れないでください。 巻き込み・挟み込み・感電・けが・やけどの恐れがあります。

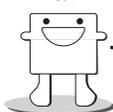


⑥

⚠ 警告	
	補強棒を必ず取り付けてください。転倒の恐れがあり、思わぬけがの原因になります。

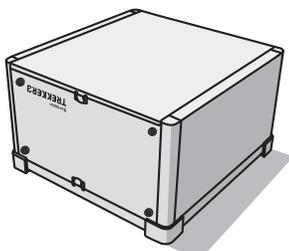
本体を組み立てる

お願い!

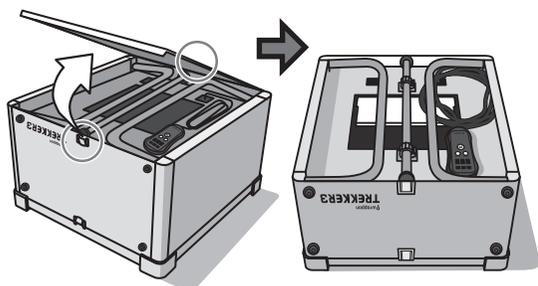


- 「安全にご使用いただくために」(4～8 ページ) を必ずお読みください。
- 「付属品のご確認」(9 ページ) で付属品がそろっているか確認してください。
- アース端子の付いた 100 V の電源コンセントに接続してお使いください。

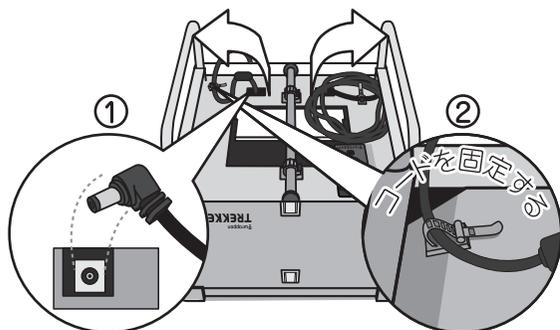
① 「底ふた」を上にして置く



② 2カ所のロックを外し 「底ふた」をとる



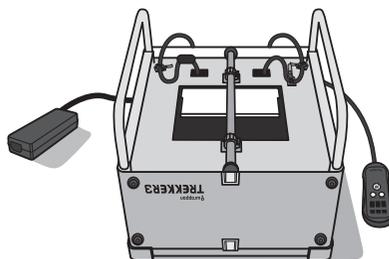
③ 左右の脚を引き出し、 「ACアダプター」を取り付ける



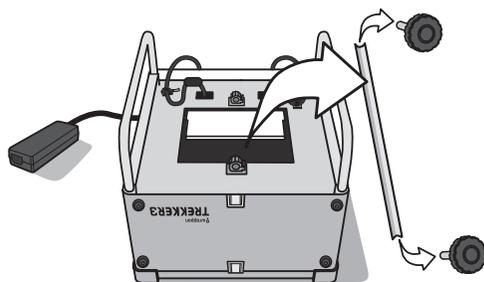
※取っ手のある面が背面側です。

- ① 差し込みプラグは、コードを傷つけたり無理に曲げたりしないように差し込んでください。
- ② その後、コードを固定してください。

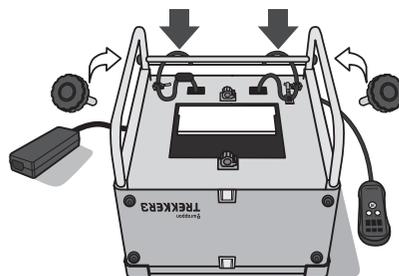
④ 「ACアダプター」と「手元スイッチ」 のコードを背面側に引き出す



⑤ 「補強棒」をはずし、両端の 「ネジ(2つ)」をはずす



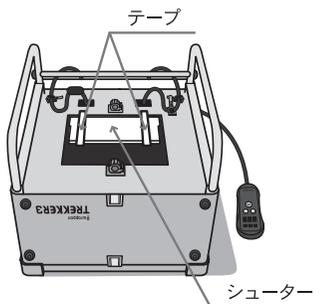
⑥ 「ネジ(2つ)」で左右の脚に 「補強棒」を取り付ける



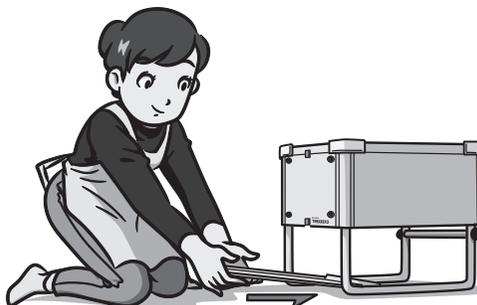
「ACアダプター」と「手元スイッチ」のコードは、「補強棒」と本体の間を通してください。安全のため、「ネジ(2つ)」をしっかり締めてください。

7 「シューター」を止めている
テープを剥がしてください。

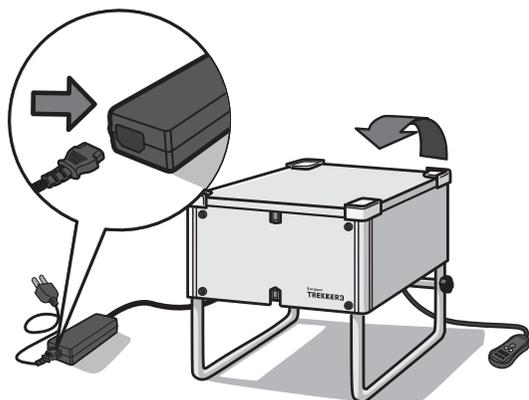
「シューター」がはずれたときは、穴に合わせて取り付けてください。手で簡単に取り付けられます。



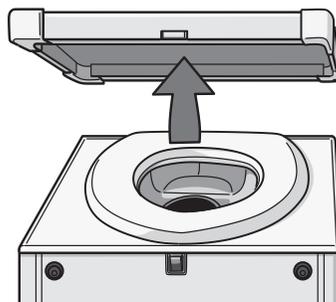
9 「底ふた」を脚の間に置く



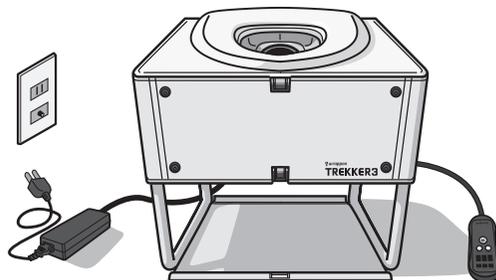
8 本体を起こし、「ACアダプター」
に「電源コード」を差し込む



10 ロックを外し
「上ふた」をとる



組み立て完了です。
フィルムを取り付けるまで、プラグを
コンセントに差し込まないでください。



つかう

フィルムロールを取り付ける

お願い!



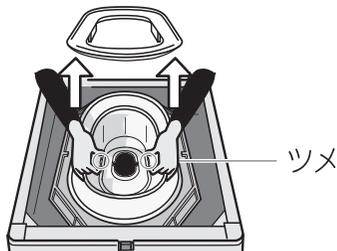
- 取り付ける前に、「本体を組み立てる」(12 ページ)を行ってください。
- ラップ機能を発揮させるためフィルムロールを正しく取り付けてください。

- 電源が入っている状態でトイレの中に手を入れないでください。
- 専用のフィルムロール(品番: C0 F150C1J)以外は使用しないでください。

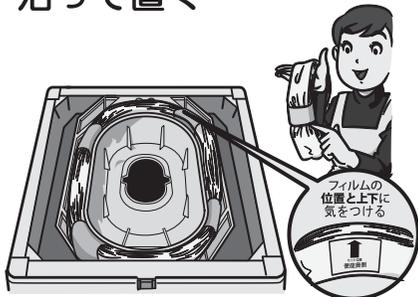
- 1** 「ACアダプター」のプラグがコンセントから抜かれていることを確認し「便座」と「インサイドカバー」を取り外す



- 2** ツメ(2カ所)を外し、「フィルムガイド」を上へ抜く



- 3** フィilmロールをガイドに沿って置く

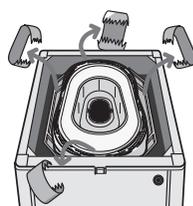


- 4** **2** で外した「フィルムガイド」を取り付ける



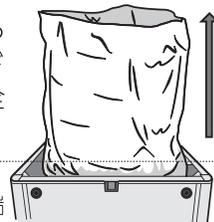
「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

- 5** フィilmロールに4カ所ある「結束バンド」を取り外す



- 6** 「フィルムロール」を押し込む

- ① フィilmを外側から持ちフィルムガイド上端からフィルム全体をおよそ30cm持ち上げます。



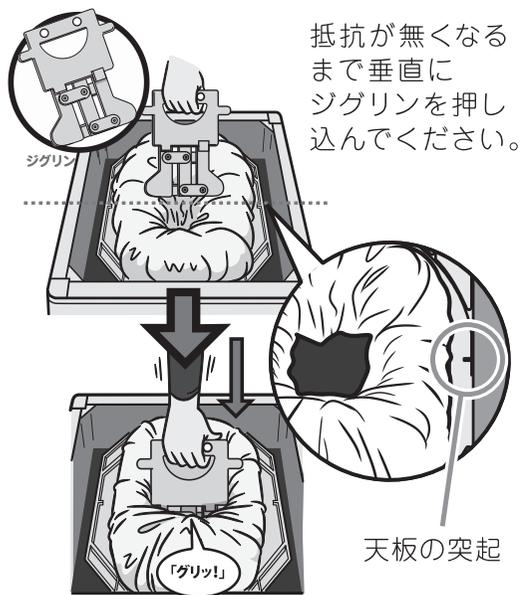
- ② フィilmの上部をひとまとめにつまみます。



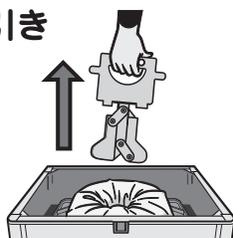
- ③ 手に持ったフィルムロールをトイレの中に押し込みます。



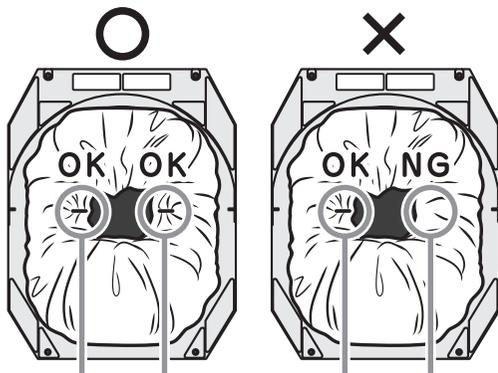
7 「天板」の突起に合わせて
「ジグリン」を押し込む



8 「ジグリン」を引き上げる



フィルムがきちんとセットされていることを確認してください。



左右のローラーにフィルムが挟まれている

片側のローラーにフィルムが挟まれている

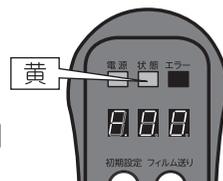
9 「ACアダプター」のプラグをコンセントに差し、「ピピーッピピーッ」という音と、「手元スイッチ」の電源ランプ(緑)が点灯していることを確認する



表示窓の数字はフィルムロール交換前の使用回数です。毎回同じとは限りません。

10 「初期設定ボタン(黄色)」を約2秒押す

状態ランプが黄色になり、表示窓が「F.00」になります。



11 約1分半後に「手元スイッチ」の表示窓に「0」と表示されたら「インサイドカバー」と「便座」を取り付ける



表示窓が「0」になります。終了時、「ピッピッピッ」と音が鳴ります。

切り離されたフィルムを取り出します。

フィルムロールの取り付けは完了です。

つかう

フィルムロールを取り付ける（つづき）

トイレの中のフィルムに「STOP」マークが出たら
（フィルムロールの交換）

① すみやかにフィルムロールを
交換する

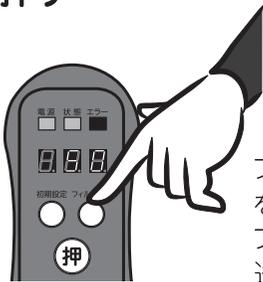
そのまま使用をつづけるとフィルムロール
が無くなり、汚物が漏れる原因になります。



③ 「ACアダプター」のプラグを
コンセントから抜く。



② 「便座」と「インサイドカバー」を取り外し、
「フィルム送りボタン(青色)」を
押す



フィルム送りボタン
を長押しすると、
フィルムが約20cm
送り出されます。

④ フィルムロールを取り付ける
14ページ「フィルムロールを取り付ける」
の手順②～⑪をご覧ください。



下のフィルムを手
前にやさしく引き
ながら、フィルムが
無くなるまで押し
続けてください。
フィルムを引かな
いと、フィルム巻き
付きの原因となり
ます。

トイレを使う



- 使用時は電源プラグをコンセントに差ししてください。
- 電源プラグを挿した状態でトイレの中に手を入れないでください。
- 洋式便所の姿勢でお座りください。
- 立小便はしないでください。小用のときも座ってご使用ください。
- ラップ動作は約1分半かかります。またラップ動作終了時には「ピッピッピ」と音が鳴り、手元スイッチの状態ランプが緑色に点灯します。
- 排泄物、ウェットティッシュ、生理用品以外の物、特にタバコ、鋭利なものなどは入れないでください。
- 作動中にトイレの中に物を落とすときには、ラップが終了するまで待ち、ラップ済みフィルムを開けて中の物を取り出してください。
- 本製品は完全密封する訳ではありません。使用環境及び状態によってはシールが不十分になり、汚物が漏れる可能性があります。ご使用の際には必ず凝固剤を入れてください。

★使用前に確認★

- 「手元スイッチ」の状態ランプが緑色に点灯または、電源ランプが緑色に点滅していることを確認してください。
- フィルムロールの有無を確認し、トイレの中のフィルムに赤い「STOP」マークが出ていたら、フィルムロールの交換(16ページ)を行ってください。

1 「カタメルサー」をスコップ1杯分または、「カタメルポリマー」1袋を入れる

用を足す前に必ず、入れてください。



2 用を足す

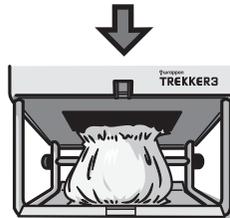
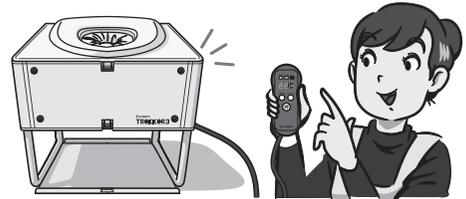
便座には正しい姿勢でお座りください。



トイレットペーパーなどは、圧着バーに挟まれないように、下のほうに押し込んでください。

3 終わったら便座から立ち、「手元スイッチ」の作動ボタンを約1秒長押しする

必ず便座から離れてください。



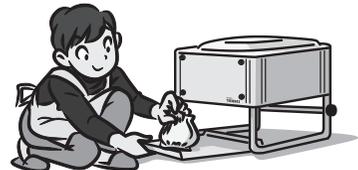
約1分半後に「ピッピッピ」という音が鳴り、ラップされたフィルムが自動的に切り離されます。

フィルムが切り離されるまでは、続けるの使用はしないでください。

4 「手元スイッチ」の状態ランプが緑色に点灯していることを確認してから「底ふた」を引き出し、

ラップされた汚物を捨てる

各自治体の指導に従い、処理してください。



つかう

お手入れをする

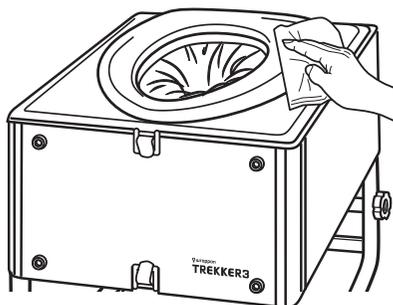
製品をいつまでも清潔にご使用いただけるよう、定期的にお手入れをしてください。



- お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグのほこりは定期的に掃除してください。
- 本体に直接水をかけないでください。
- お手入れのときは、トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。
- お手入れが終わったら、便座を正しく取り付けて使用してください。

日常のお手入れ

- 軽い汚れを落とすには、硬めに絞ったやわらかい布で水ぶきしてください。
- ひどい汚れを落とすには、うすめた台所用洗剤（中性）を含ませたやわらかい布でふき取ってください。その後、水ぶきしてください。

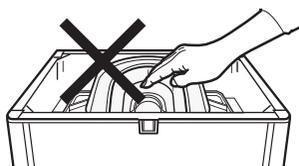


トイレの内部が汚れたとき

トイレの内部が汚物で汚れたときは、ヒーターおよび圧着バー周りには手を入れず、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、もしくはラップポーンセイフティーコールにご相談ください。

⚠ 警告

手を入れない！



⚠ 警告

電源プラグを抜く！



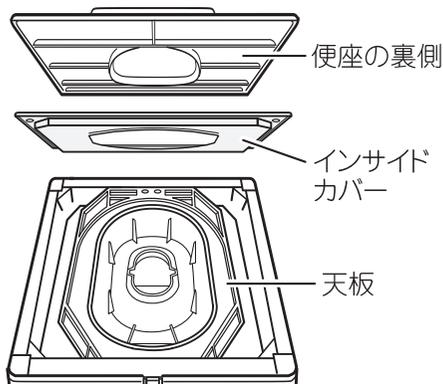
フィルムロールを取り付けるとき

新しいフィルムロールを取り付けるときには、便座の裏側や天板部分もお手入れすることをおすすめします。

汚れているときは、うすめた台所用洗剤（中性）を含ませたやわらかい布を硬く絞ってふき取ってください。

その後、水ぶきしてください。

インサイドカバーは消耗品です。汚れたり破損した場合は買い換えてください。



保管をする

- 18 ページの「お手入れをする」を参考に、便座などの汚れをふき取ってから保管してください。
- お手入れや点検のとき、長期間使用しないとき、保管するときには電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 底ふたにラップ済みフィルムが残っているときは、ラップ済みフィルムを捨ててください。
- ラップ済みフィルムは、長期保管すると圧着部の劣化により臭いが漏れる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
- 備蓄用で保管する場合はセットされているフィルムロールをはずしてから保管してください。

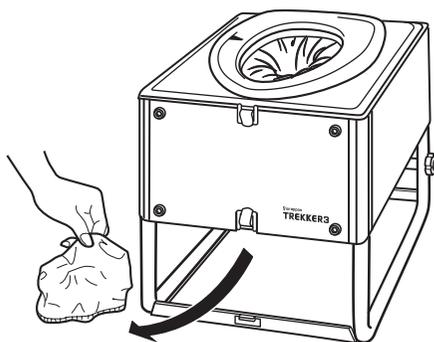
保管をする場所について

室温が0℃～+40℃で、湿度の低い屋内が最適です。

⚠ 注意

次のような場所に製品を保管しないでください。

- ちりやほこりが多い場所
- 浴室など湿度が80%を超える場所
- 雨や直射日光が当たる場所



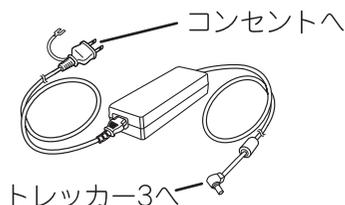
よくあるご質問

Q (ご質問)	A (ご回答)
排泄物をラップして放置しても本当に臭わないのですか？	ラップ済みフィルムは、長期保管すると圧着部劣化により臭いがもれる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
底ふたは毎回洗わなくてもいいのですか？	1回使用するごとに汚物をラップするので汚れません。万が一、汚れた場合は水洗いしてください。
フィルムロールの交換って難しくありませんか？	難しい作業をすることなく交換できるように設計されています。本書またはハンディ・マニュアルにしたがって交換してください。
排泄物は可燃ごみとして出せるのですか？	ラップされた排泄物はオムツ同様、可燃ごみとして扱われます。ただし、自治体によって異なる場合がありますので、各自治体の指導に従い処理してください。
お掃除はどのようにすればいいのですか？	うすめた台所専用の洗剤をやわらかい布に含ませて軽くふき、後は水拭きしてください。 ラップボンの中には、ラップ用のヒーターが入っていますので、水を直接かけたり、まいたりしながらのお掃除は、故障の原因になりますので絶対にしないでください。
どうしてウェットティッシュを使用しなければならないのですか？	トイレットペーパーのような軽い紙を使用するとラップ時にトイレットペーパーをはさみ込むことがあり、汚物もれの原因となるためです。 専用のウェットティッシュをご使用ください。
カタメルサー・紙で固めた汚物を水洗トイレに流しても大丈夫ですか？	大丈夫です。 1回に流せる量の目安はコップ1杯(200cc)です。 小さく何回かに分け1回ごとに流してください。 詳しくはカタメルサー・紙の注意事項をご確認ください。
カタメルポリマーで固めた汚物を水洗トイレに流しても大丈夫ですか？	ポリマーは水に溶けない性質ですので、水洗トイレには流さないでください。

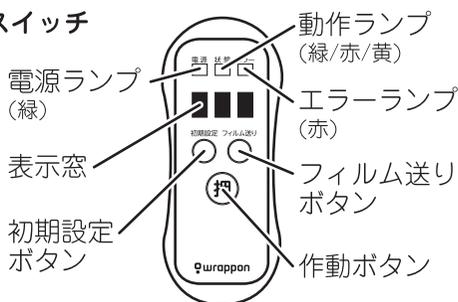
困ったときには

下記の処置を行ってもうまくいかない場合、または  マークが付いている項目は、お買い上げの販売店またはラップオンセイフティーコールへご連絡ください。

■ACアダプター



■手元スイッチ



こんなとき	確認してください	処置方法
トレッカーの状態	電源が入らない (手元スイッチの電源ランプが点灯しない)	⇒ プレーカーが落ちている場合は、コンセントから 電源プラグ を抜いた後、プレーカーを入れ、 電源プラグ を差し込んでください。
	ACアダプターが抜けていませんか。	⇒ ACアダプター を本体にしっかり差し込んでください。
	電源コードが抜けていませんか。	⇒ 電源コード、プラグ をACアダプターとコンセントにしっかり差し込んでください。
	上記以外の場合	⇒  にご連絡ください。
	手元スイッチの 作動ボタン を押してもラップしない	⇒ 電源が入っていません。上の「電源が入らない」をご覧ください。
	電源プラグをコンセントに差した後すぐに手元スイッチの 作動ボタン を押していませんか。	⇒ 電源プラグをコンセントに差した後10秒ほど待ち、手元スイッチの 状態ランプ が緑色に点灯することを確認してから手元スイッチの 作動ボタン を約1秒長押ししてください。
	手元スイッチの エラーランプ が点滅していませんか。	⇒ 27ページの「手元スイッチの表示窓とランプについて」をご覧ください。
手元スイッチの 状態ランプ が点滅していませんか。	⇒ 27ページの「手元スイッチの表示窓とランプについて」をご覧ください。	
上記以外の場合	⇒  にご連絡ください。	

こんなときは

困ったときには (つづき)

こんなとき		確認してください	処置方法
トレッカーの状態	手元スイッチの表示窓に、「手元スイッチの表示窓とランプについて」(27ページ)に載っていない表示が出る		⇒28ページ「手元スイッチの表示窓とランプについて(つづき)」をご覧ください。
	機械は正常に動くが、手元スイッチの表示窓に何も表示されていない		⇒  にご連絡ください。
使用中	座るとトレッカーがぐらぐらする	補強棒の取り付けを忘れていませんか。	⇒12ページ「本体を組み立てる」の⑤、⑥をご覧ください。
		補強棒を取り付けるネジがゆるんでいませんか。	⇒補強棒の左右両側にあるネジをしっかりと締めてください。
		上記以外の場合	⇒  にご連絡ください。
	トイレの中のフィルムが破れている		⇒手元スイッチの 作動ボタン を約1秒長押ししてください(1回分、空送りします)。座ったまま手元スイッチの ボタン を押すと、フィルムが破れる原因になりますので必ず立ってから押ししてください。
	フィルムロールを取り付けないで用を足した		⇒ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、  にご連絡ください。
	トイレの中のフィルムに赤い「STOP」マークが出た		⇒フィルムロール交換時期です。16ページ「フィルムロールを取り付ける」の「フィルムロールの交換」をご覧ください。
カタメルサーまたはカタメルポリマーを入れ忘れた	手元スイッチのボタンを押す前	⇒カタメルサーまたはカタメルポリマーを所定量入れてから手元スイッチのボタンを押してください。	
	手元スイッチのボタンを押した後	⇒24ページ「正しくラップをしなおす」に従ってください。	

こんなとき	確認してください	処置方法	
使用中	汚物がもれた	フィルムが切り離される前に引っ張ってませんか？	⇒ 26ページ「正しくラップしなおす」に従ってください。また、ラップ動作は約1分半かかります。ラップ動作終了時には「ピッピッピ」と音が鳴り、手元スイッチの状態ランプが緑色に点灯します。 状態ランプ が緑色になるまでお待ちください。
		凝固剤を入れ忘れていませんか？	本製品は完全密封する訳ではありません。使用環境及び状態(フィルムのセット不良など)によってはラップが不十分になり汚物が漏れる可能性があります。ご使用の際には必ず凝固剤を入れてください。その後、26ページ「正しくラップしなおす」に従ってください。
		フィルムロール交換後、初期設定ボタンを押し忘れていませんか？	⇒ ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、  にご連絡ください。
		ラップ済みフィルムに穴が開いていませんか。	⇒ 24ページ「正しくラップをしなおす」に従ってください。 座ったまま手元スイッチの 作動ボタン を押すと フィルム が破れる原因になりますので必ず立ってから押してください。
		上記以外の場合	⇒  にご連絡ください。
手元スイッチの 作動ボタン を押してからラップ終了するまで、通常より時間がかかりすぎる		⇒ 周囲の温度などにより、ラップ時間が長くなることがあります。ラップされるフィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。手元スイッチの 状態ランプ が緑色になるまでお待ちください。	
ラップ済みフィルムが切り離されない	トイレを上からのぞいて、ウェットティッシュがはさまっていませんか。	⇒ もう一度手元スイッチの 作動ボタン を約1秒長押ししてください(1回分、空送りします)。切り離されたラップ済みフィルムは24ページ「正しくラップをしなおす」に従って処理してください。	
	上記以外の場合	⇒  にご連絡ください。	
うまくラップできない	フィルムがローラー からはずれていませんか。	⇒ 15ページ「フィルムロールを取り付ける」の⑦、⑧の方法でジグリンを使ってフィルムをローラーに挟んでください。	
	上記以外の場合	⇒  にご連絡ください。	

困ったときには（つづき）

こんなとき		確認してください	処置方法
使用中	ラップ中に停電になった		⇒ 停電が回復するとラップを再開しますので、ラップが終了し、フィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。
付属品・消耗品	付属品が揃っていない	9 ページ「付属品のご確認・消耗品のご紹介」で確認できます。	⇒ 揃っていない場合は ☎ にご連絡ください。
	付属品をなくした・壊れた、消耗品がなくなった		⇒ ☎ にご連絡ください。
	こげ臭い・煙が出る		⇒ ただちに使用を中止し、プラグをコンセントから抜いてください。 その後、☎ にご連絡ください。
	カタメルサーを食べてしまった		⇒ 人体に有害な物質は含まれていませんが、万が一、体調不良もしくは異変を感じた場合は医師の診断を受けてください。
	カタメルポリマーを食べてしまった		⇒ 速やかに取り出し、水で口の中を十分にすすぎ、医師の診断を受けてください。
	トイレの中に物を落としました		⇒ 下記「正しくラップをしなおす」に従ってください。

正しくラップをしなおす

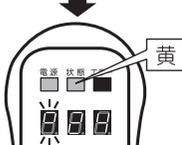
- 1 ラップしなおしたいフィルムを開ける。
- 2 フィルムの中身をトイレの中に入れる。
 - ラップ時にカタメルサーを入れなかった場合は、トイレの中にカタメルポリマーを1袋または、カタメルサー・紙をスコップ1杯入れてから中身を入れてください。
 - 必ずフィルムから中身を出してください。
- 3 中身を出したフィルムもトイレの中に入れる。
 - 入れたフィルムが圧着バーにはさまれないよう、下のほうに押し込んで入れてください。
- 4 手元スイッチの作動ボタンを約1秒長押しする。
- 5 再度ラップされたフィルムをゴミ箱に捨てる。
 - 汚物でトレッカーが汚れた場合は、18 ページ「お手入れをする」をご覧ください。
 - 汚物が手に付いた場合は、水と消毒用石鹸でしっかり洗った後、アルコールで消毒してください。

手元スイッチの表示窓とランプについて

省電力モードの表示

表示窓とランプ	状況	内容
 <p>緑点減</p>	省電力モード	一定時間使用しないと自動で省電力モードに切り替わります。「手元スイッチ」のいずれかのボタンを押すと復帰します。

トイレ使用時の表示

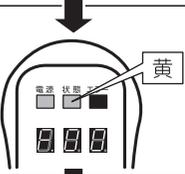
表示窓とランプ	状況	内容
 <p>緑 使用回数</p>	使用できます	使用回数は、フィルムロール取り付け後に使用した回数を示しています。
用を足したあと、手元スイッチの作動ボタンを約1秒長押しします。		
 <p>黄</p>	機械が作動しています	手元スイッチの作動ボタンを押すと、使用回数が1回分繰り上がります。一番左の桁の上下が交互に点滅します。ラップしていますので、しばらくお待ちください。
 <p>緑 ピッピッピッ</p>	使用できます	動作ランプが緑に変わり、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。使用できます。

フィルムロール終了時の表示

表示窓とランプ/フィルム	状況	内容
 <p>フィルム STOP</p>	フィルムロールが終了です	トイレの中のフィルムに赤色の「STOP」マークが出たら、速やかに新しいフィルムロールを取り付けてください。16ページ「フィルムロールを取り付ける」の「フィルムロールの交換」をご覧ください。

手元スイッチの表示窓とランプについて(つづき)

フィルムロール取り付け後の表示

表示窓とランプ	状況	内容
初期設定ボタン(黄色)を押します。		
	機械が作動しています	初期設定ボタン(黄色)を押した後の表示です。しばらくお待ちください。
	使用できます	状態ランプが緑に変わり、「ピッピッピッ」と音が鳴ると初期(初回)圧着が完了です。表示窓が「0」になっていることを確認してください。使用できます。

エラー時の表示

表示窓とランプ	状況	内容
	エラー発生	エラーが発生しています。27ページの作業を行ってください。

手元スイッチの表示窓とランプについて(つづき)

※エラーが発生したら、まず下記をご確認ください。

- ラップされたフィルムが下に溜まっていませんか。⇒ 17ページ④をご覧ください。
- 「補強棒」が「脚」に取り付けられていますか。⇒ 12ページ⑤⑥をご覧ください。
- 「シューター」が閉じていませんか。⇒ 13ページ⑦をご覧ください。

その後、下の対策を行ってください。



電源プラグをコンセントから抜いて以下の確認、処理を行ってください。

そのまま操作スイッチを押したり、フィルム送りスイッチを押さないでください。

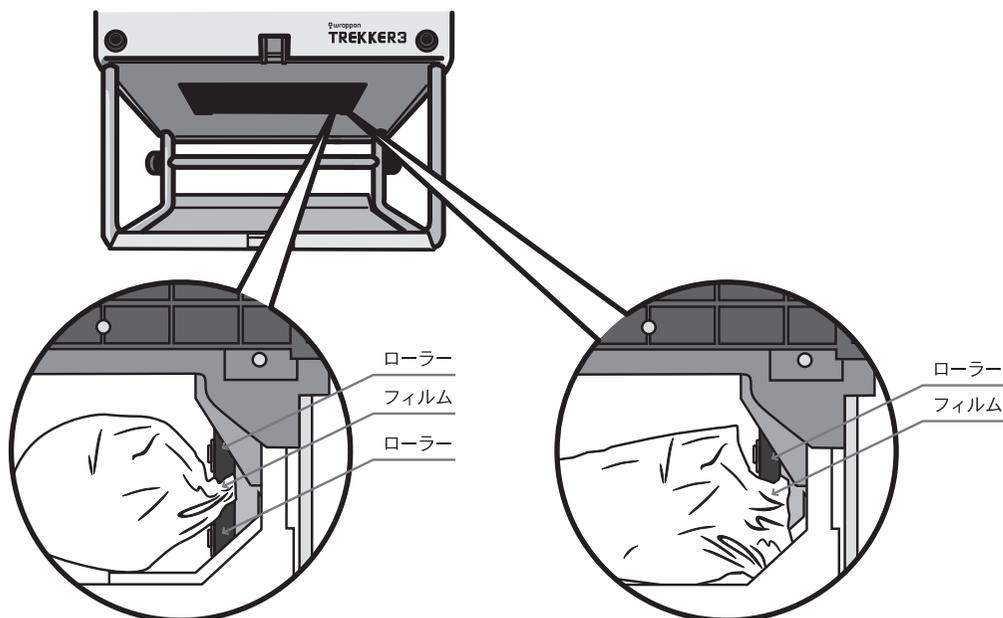
故障の原因となる場合があります。

- トイレの中に異物はいっていませんか。⇒ 異物を取り除き、電源プラグをコンセントに差ししてください。
- フィルムがローラーに巻き付いていませんか。⇒ 28ページ「フィルム巻き付きの対処方法」をご覧ください。
- 上記で解決しない場合、お買い上げの販売店または、ラップポンセイフティーコールにご連絡ください。

【フィルム巻き付きの確認方法】

下から左右にあるローラー部分を確認してください。

※トイレの中に内容物がある場合はこぼれないように注意してください。



【通常時】

フィルムがローラーの間に挟まっています。

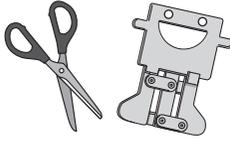
【フィルムが巻き込んでいる時】

フィルムがローラーの間以外にも引っかかっています。

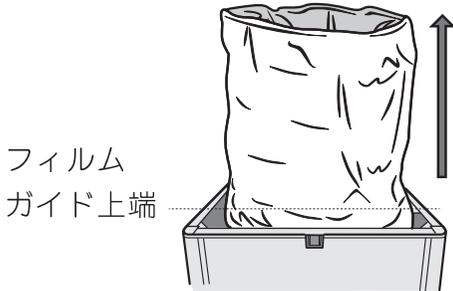
フィルム巻き付きの対処方法

① 下記を準備する

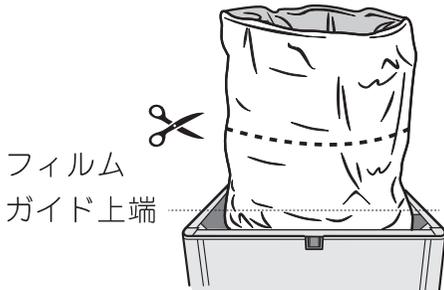
- ①ハサミ
- ②ジグリン



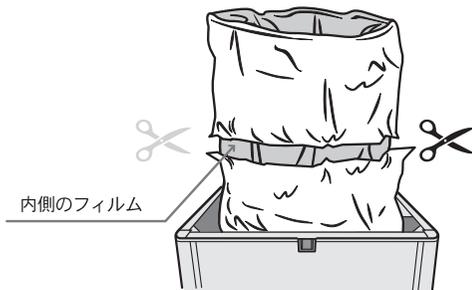
- ## ② 内容物がない場合は、31ページ「フィルム巻き付きの対処方法(つづき)」へ フィルムの外側を持ち上げる
- フィルムガイド上端からおよそ30cmの高さまで持ち上げてください。



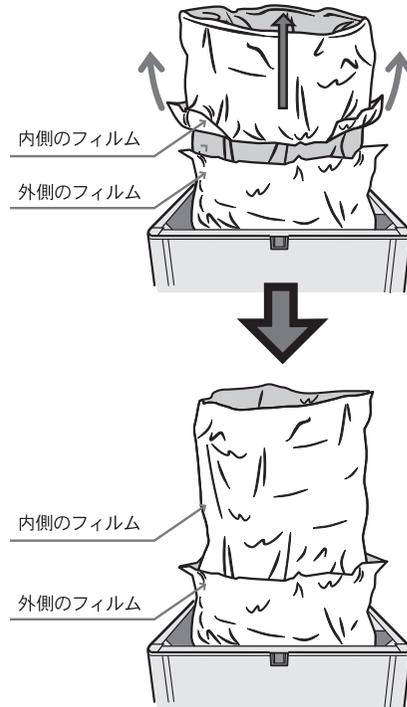
- ## ③ 外側のフィルムのみをフィルムガイドから15cmの高さで切断する



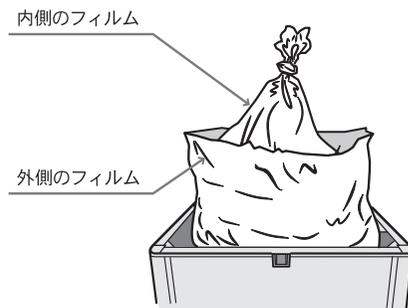
内側のフィルムを傷つけないように注意してください。



- ## ④ 内側のフィルムを伸ばす



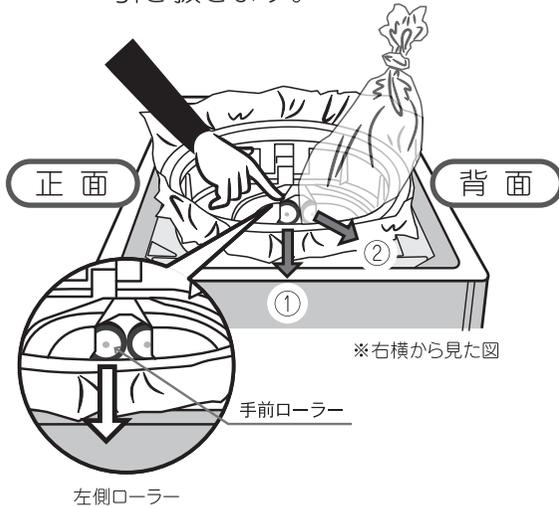
- ## ⑤ 内容物がこぼれないように しっかりと内側のフィルムを結ぶ
- できるだけ中の空気の量を少なくしてください。



フィルム巻き付きの対処方法(つづき)

⑥ フィルムが巻き付いていない方のフィルムをローラーから取り外す

- ① 手前ローラーを下向きに押しします。
- ② ①をしながら、フィルムを引き抜きます。



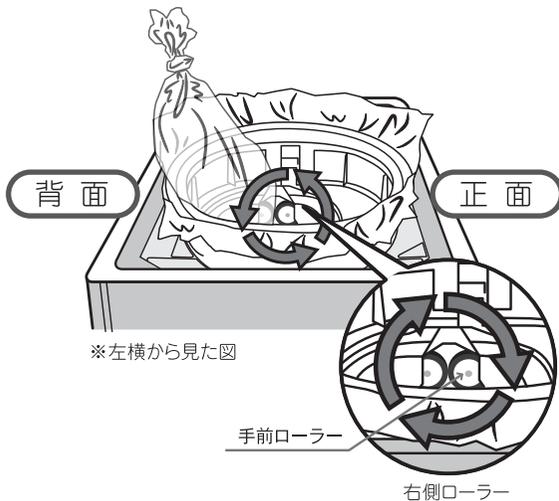
⑧ フィルムロールを取り付ける

14 ページ「フィルムロールを取り付ける」の手順②～⑪をご覧ください。



⑦ 巻き付いているフィルムをローラーから取り除く

手前ローラーを巻き付きがほどける方向に回して取り除いてください。



※手前ローラーは左右どちらに回しても構いません。

仕様

項目		仕様
製品名		組立てトランク型自動ラップ式トイレ ラップポン・トレッカー3
品番		TRSET301J
材質	フレーム	アルミニウム
	フィルムガイド	ポリプロピレン樹脂
	便座	ポリプロピレン樹脂
	脚	アルミニウム
電源	入力電圧	AC100V±10V(ACアダプターを使用) または、DC12V±0.6V
消費電力		動作時 75W以下、待機時10W以下、 省電力モード時1W以下
寸法	外形（保管時）	44cm(縦)×46cm(奥行)×27cm(高さ)
	座幅	44cm
	座面までの高さ(設置時)	40cm
質量		本体約12kg、ACアダプター約0.6kg
使用者体重		100kgを超えないこと
周囲温度	動作時	0℃～+40℃
	非動作時	-20℃～+60℃
周囲湿度	動作時	20～80%（ただし、結露なきこと）
	非動作時	5～95%（ただし、結露なきこと）
周囲雰囲気		腐食性ガスの無いこと
安全機能		挟み込み防止機能 ^{※1}

※1 挟み込み防止機能は、シール動作時にフィルム以外のものを検出し、動作を停止する機能です。
みだりに手やからだをシール機の中に入れてください。

この仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

ユーザー登録していない場合、保証書は無効となります。
同封のユーザー登録ハガキまたは下記ホームページで必ず登録をしてください。
<http://www.wrappon.com/user.html>

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から
1年です。

定期交換部品の保有期間

この製品の定期交換部品(ヒーターおよび圧着バーのゴム)の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- ヒーターおよび圧着バーのゴムは、使用回数が増すごとに劣化する部品です。
- 製品の機能を正しく発揮させ、安全にご使用になるために、1年に1回をめやすにラップボン・セイフティーコールまたはお買い上げの販売店に部品の交換(有償)のご依頼をおすすめします。

定期点検

この製品を安全にご使用いただくためには、正しい操作と定期的な整備をおすすめします。
定期点検整備の費用については、ラップボン・セイフティーコールまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

20~24ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、表示窓の内容をひかえて、電源コードを抜いてから、お買い上げの販売店またはラップボン・セイフティーコールにご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しまして保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、引取修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ラップボン・トレッカー3
品番	TRSET301JH
シリアル番号	本体の背面 または 保証書に記載
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	表示窓の内容 または 具体的な状況
お名前	
電話番号	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

保証期間内でも下記の場合は有料修理となります。

- 1)本保証書のご提示がない場合。
- 2)本保証書にシリアル番号、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 3)お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取扱いによる故障または損傷。
- 4)火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
- 5)当社以外による不当な修理や改造に起因する故障及び損傷。
- 6)取扱説明書と異なる不適切な取扱いまたは使用による故障及び損傷。
- 7)付属品、添付品、消耗品などの損傷および汚れ。
- 8)指定外の電源(電圧、周波数)変動による故障及び損傷。
- 9)訪問修理可能なものについて、お客様が訪問修理を希望される場合。



お客様ご相談窓口（ラップポン セイフティーコール）

製品につきましては万全を期しておりますが、万一お客様に不都合が生じたときには、下記の連絡先に内容をじゅうぶんご確認のうえ、ご相談ください。

ニオワ ナイフ

お客様ご相談窓口 TEL  0120-208-718

受付時間：月～金 9:00～17:30

土・日・祝祭日・年末年始・その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

 **日本セイフティー株式会社**

〒102-0082

東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F

TEL (03)6369-2223 FAX (03)6369-2228

TRMAT301J 2015年12月発行